

# 2021年12月期第3四半期業績 ご説明資料

2021年12月13日



OAT アグリオ株式会社

証券コード：4979

1. OATアグリオグループ概要と  
2021年12月期第3四半期業績
2. 新中期経営計画【2021-2023】と  
自己資本比率の推移予想
3. サステナビリティ経営への取組み
4. 株主還元

1. **OATアグリオグループ概要と  
2021年12月期第3四半期業績**
2. 新中期経営計画【2021-2023】と  
自己資本比率の推移予想
3. サステナビリティ経営への取組み
4. 株主還元

# ◆OATアグリオグループ

親会社名	OATアグリオ株式会社
事業内容	農薬、肥料・バイオスティミュラントの研究開発、製造および販売
本社所在地	東京都千代田区神田小川町1-3-1 NBF小川町ビルディング8F
設立年月日	2010年9月28日
資本金	4億6,190万円
決算期	12月
代表者	代表取締役社長 岡 尚
従業員数	629名
(女性従業員)	185名 (29.4%)
(外国人数)	403名 (64.1%)
(研究開発人員)	112名 (17.8%)
研究開発費率	売上高の約10%

# ◆OATアグリオ グループ各社

LIDA Plant Research S. L.



OAT&IIL India Laboratories



PT.OAT MITOKU AGRIO



クリザール社



OATアグリオ



潤禾（舟山）植物科技有限公司



Asahi Chemical Europe



旭化学工業(株)



インプラントイノベーションズ

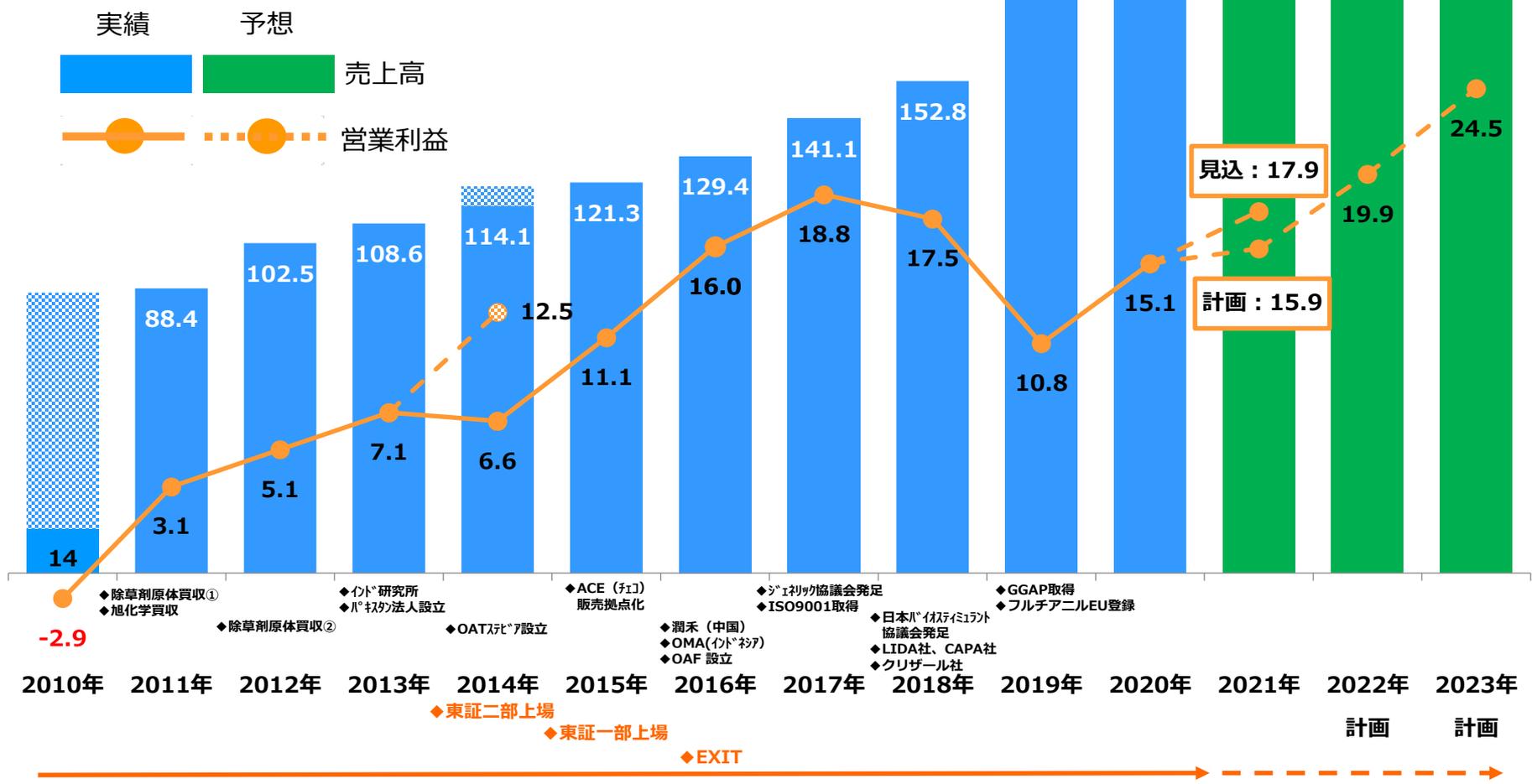


- 2月 ◆新中期経営計画【2021-2023年】発表
- 3月 ◆譲渡制限付株式報酬制度導入
- 8月 ◆自己株式取得に係る事項の決定を発表
- 8月 ◆2021年12月期通期連結業績上方修正発表
- 8月 ◆配当予想の修正発表
- 8月 ◆水稻除草剤「ベンゾフェナップ・ベンフレセート原体及び含有製剤」の事業譲渡基本合意書締結を発表
- 10月 ◆東証新市場区分における「プライム市場」選択を発表
- 10月 ◆第11回農業資材EXPOにてOAT栽培トータルソリューションサービス「アグリオいちごマスター」発表
- 10月 ◆水稻除草剤「ベンゾフェナップ・ベンフレセート原体及び含有製剤」の事業譲渡契約締結を発表

# 売上高・営業利益推移予想 (2010-2023年)

2011-2018年 売上高年平均成長率 8.1%

2011-2018年 営業利益年平均成長率 27.9%



# ◆2021年12月期第3四半期連結業績

## 2021年12月期第3四半期連結業績

金額：百万円

科目	2020年 12月期 第3四半期 連結業績	2021年 12月期 1Q業績	2021年 12月期 2Q業績	2021年 12月期 3Q業績	2021年 12月期 第3四半期 連結業績	前年比
売上高	15,476	6,824	6,127	4,514	17,465	112.9%
販売管理費	5,852	2,212	2,094	1,980	6,286	107.4%
営業利益	1,486	974	857	238	2,069	139.2%
営業外損益	△153	77	△13	△53	11	-
経常利益	1,334	1,051	844	185	2,080	155.9%
特別損益	△23	△4	2	78	76	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	767	745	575	98	1,418	184.9%

## ◆業績好調要因 ①グリーン農薬

### ➤ OATアグリオのグリーン農薬製品の定義

農薬登録を有する天然・食品添加物由来または有機JAS適合農薬など使用回数に制限のない安心安全な環境にも優しい防除資材

### ➤ グリーン農薬の求められる理由

天然・食品添加物由来の安心安全な防除資材のため

使用回数に制限がなく、安心して使用できる防除資材のため

薬剤抵抗性が病害虫に付きにくい防除資材のため

天敵にやさしくIPMに、適合する防除資材のため

# ◆OATアグリオのグリーン農薬製品ラインナップ



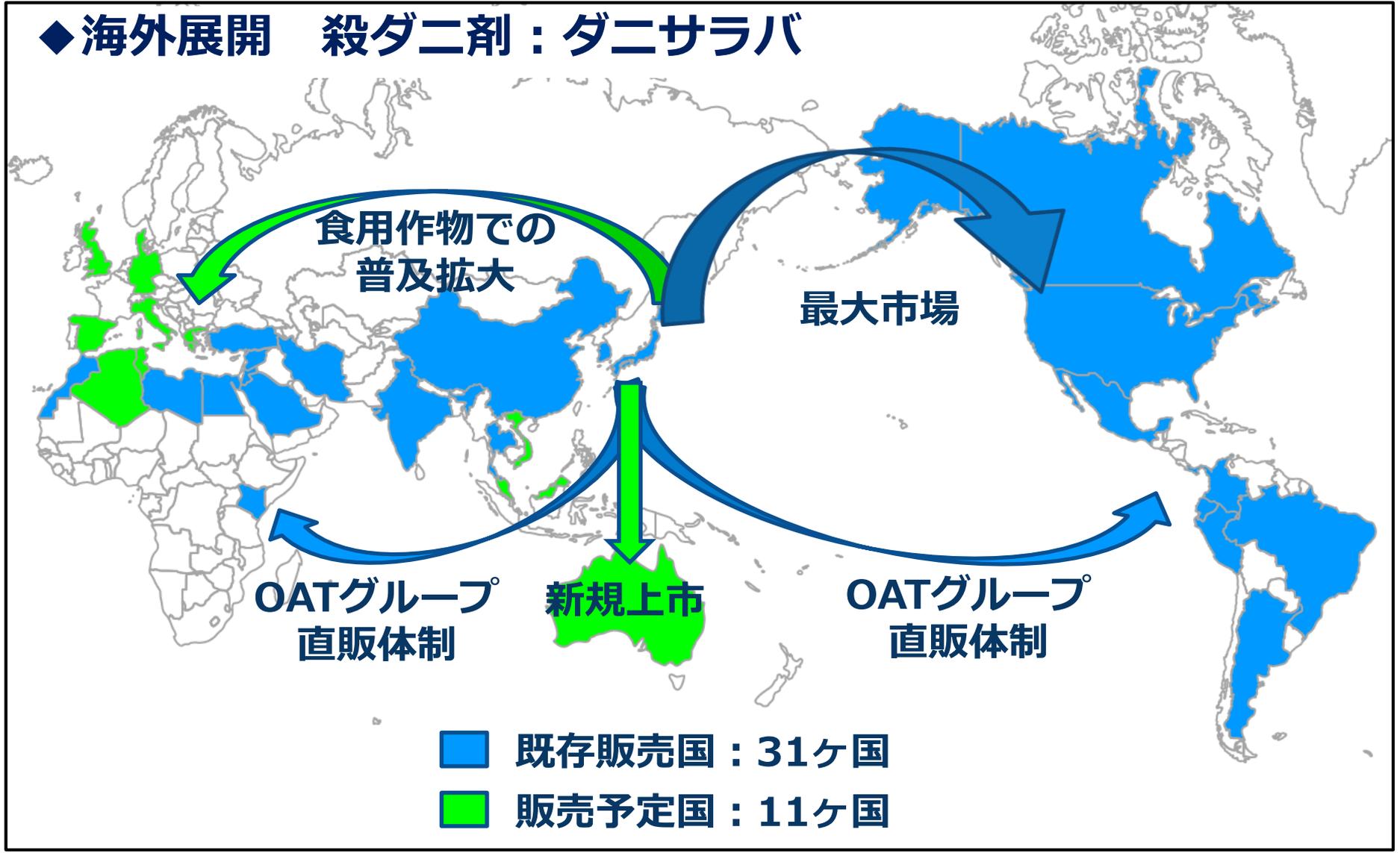
No.	製品名	有効成分	有機JAS適合 有無	使用回数
1	カリグリーン	炭酸水素カリウム	有機JAS適合	制限なし
2	トモノール	マシン油95%	有機JAS適合	制限なし
3	トモノールS	マシン油97%	有機JAS適合	制限なし
4	オレート液剤	オレイン酸ナトリウム		制限なし
5	アカリタッチ乳剤	プロピレングリコールモノ脂肪酸エステル		制限なし
6	サフオイル乳剤	調合油	有機JAS適合	制限なし
7	スラゴ	リン酸第二鉄	有機JAS適合	制限なし
8	スクミンベイト3	リン酸第二鉄	有機JAS適合	制限なし
9	トアローCT水和剤	BT菌産出毒素	有機JAS適合	制限なし
10	トアローフロアブル	BT菌産出毒素	有機JAS適合	制限なし
11	イオウフロアブル	硫黄	有機JAS適合	制限なし
12	ポテガード	塩基性塩化銅		制限なし



12種類のグリーン農薬製品群で展開

# ◆業績好調要因 ②殺ダニ剤：ダニサラバ

## ◆海外展開 殺ダニ剤：ダニサラバ



# ◆業績好調要因 ②殺ダニ剤：ダニサラバ

## シトラスのダニによる被害 (ブラジル)



## アーモンドのダニによる被害 (USA)



**ダニサラバの特徴：ハダニに卓越した効果を示すが、天敵には影響がない**

# ◆業績好調要因 ③OATアグリオのバイオスティミュラント製品

No.	製品名	有効成分	期待される効果	使用回数
1	リダバイタル	甜菜糖密・アミノ酸	光・温度のストレス軽減	制限なし
2	アルガミックス	海藻・糖	乾燥・塩害のストレス軽減 着果向上	制限なし
3	フルボディ	腐植物質（フルボ酸/フミン酸）・海藻	地下部育成・促進 土壌改良	制限なし
4	ポテトール	植物由来物質	気孔の開口をコントロール	制限なし
5	鉄カトレプラス	トレハロース・鉄	土壌中からの鉄分吸収を促進	制限なし
6	サンピ シリーズ	有機酸・糖	気候ストレスを軽減・栄養分	制限なし
7	ATONIK	ニトロフェノール類	非生物的・生物的なストレスからの軽減	



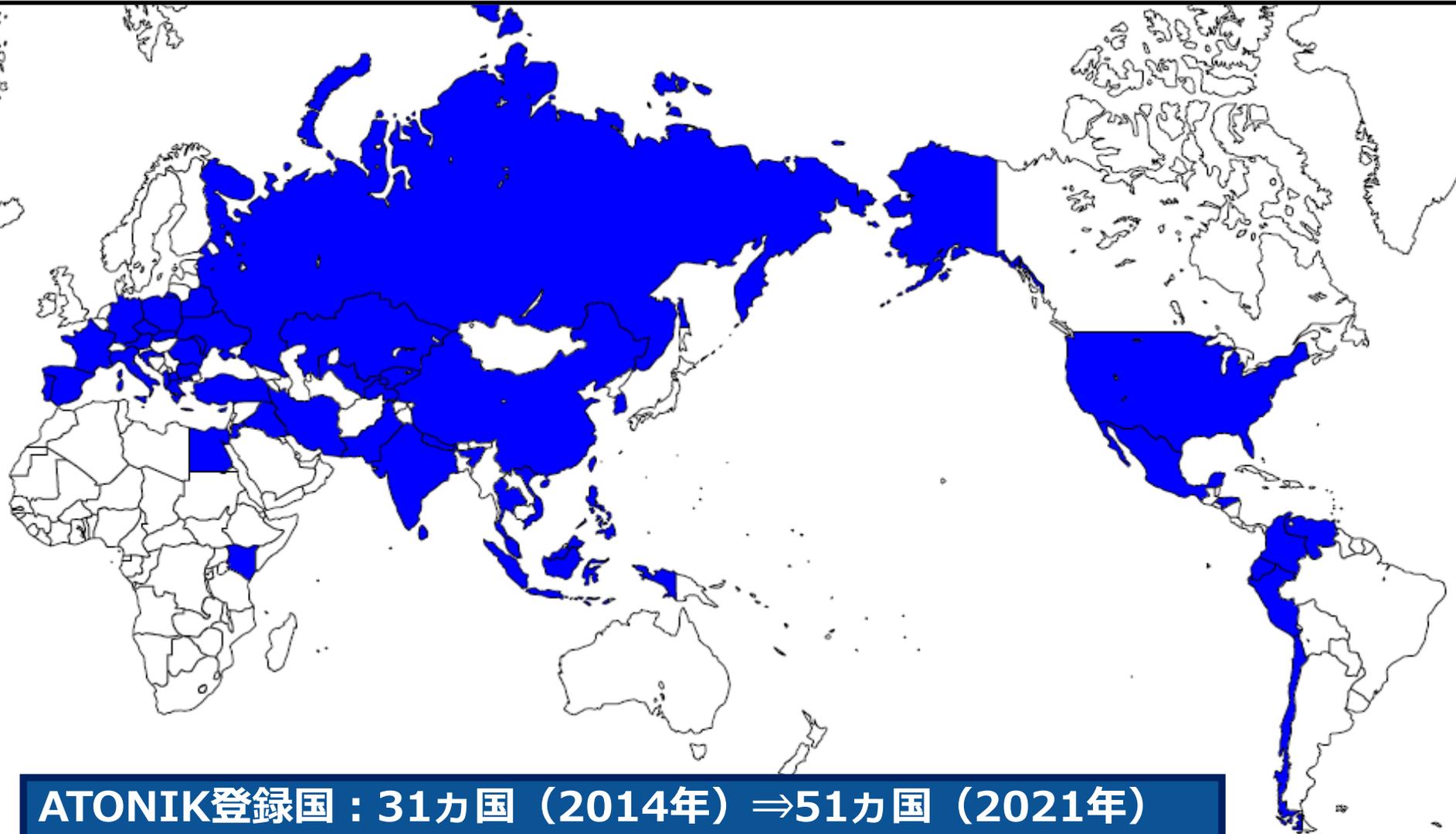
**新製品を投入し、ラインナップをさらに拡充**

## ATONIK散布によるダイズの発育比較（ハンガリー）



除草剤によるストレスを軽減します。

## ➤ ATONIKの拡販



◆業績好調要因 ④施設園芸栽培分野に貢献できるOATアグリオ製品

➤ 施設園芸用肥料

OKFシリーズ、養土耕肥料、タンクミックスシリーズ

➤ 防除農薬

サフオイル・アカリタッチなどの“グリーン農薬”製品

➤ バイオスティミュラント製品

LIDA 3製品

➤ 養液土耕栽培システム

設備・システム



# ◆トピックス：OAT栽培トータルソリューション新サービス



定額制

## OAT栽培トータルソリューションサービス 「アグリオいちごマスター」

**おすすめ!** 新規就農をご検討の方  
 土耕から高設栽培に変更をご検討の方  
 今よりも収量・品質を高めたい方



液肥混入機 & 付帯設備



液肥混入機の遠隔操作 & 環境モニタリングシステム

+

養液肥料  
葉面散布  
肥料  
(タンクミックスF&S他)

グリーン農業  
(サフオイル系農薬)

バイオスティ  
ミュラント資材  
(LDA製品など)

栽培・施肥  
マニュアル

栽培相談  
窓口

自動生育診断  
システムの診断  
アドバイス

機器  
メンテナンス

環境  
モニタリング  
湿度・温度・CO2・  
液肥水内容・pH値監視

通信料・  
サーバ利用料

月額 (10aあたり、税別)

3年契約

45,000円

5年契約

35,000円



定額料金に含まれるものおよびサービス

①養液土耕システム及び付帯設備の利用 (灌水装置、遠隔操作オプション、温度湿度センサー、土壌センサー) ②自動生育診断システムによる栽培アドバイス (毎朝メール配信)

③養液栽培用肥料、葉面散布肥料、バイオスティミュラント資材およびグリーン農業を定期的に必要量をお届け ④栽培マニュアル、栽培フォローの提供 (栽培に関する、なんでも相談できる窓口を利用できます) ⑤通信費・サーバ利用料 ⑥機器メンテナンス費用

対応品種：さちのか (2023年より、紅ほっぺ、さがほのか、恋みのり、かおりの、かなひめを追加予定)

契約期間：3年契約～

契約内容：3年もしくは5年契約終了後に継続して利用延長も可能。契約終了時、システムについては買取も選択可 (契約面積に応じた調整価格にて)。システムのみ買取条件で途中解約可能。契約期間中の機器メンテナンス/修理は無償対応。栽培面積に応じた必要量の肥料・BS・農業の提供、養液管理・栽培マニュアルの提供、通信費・サーバ利用料込み。液肥混入機及び付帯設備の設置・施工は契約者様にてお願いします (設置業者をご紹介いたします)。



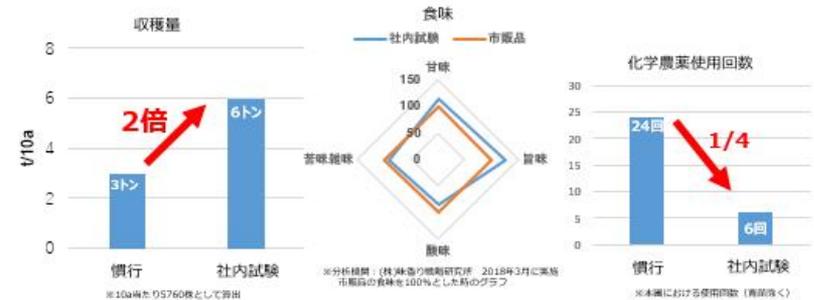
### 「アグリオいちごマスター」

OATアグリオが長年培ってきた、いちご栽培にかかわるモノやサービス (養液土耕栽培システム、肥料・BS・農業、栽培ノウハウ) をパッケージにして、サブスクリプション方式 (定額制) でご利用いただけるサービスです。

### 当社研究所での栽培事例 品種さちのか ヤシガラ高設栽培

ポイント

安心安全でおいしいイチゴを数多く収穫することができました。



注意

- 当サービスは収量および品質を保証するものではありません。品種、培地、天候、環境、病害虫および通信状況によっては期待通りの結果が得られないことがあります。
- 栽培マニュアルおよび生育診断は当社研究所 (徳島県) で実施した試験をもとに設計しています。地域によっては対応できないことがあります。
- 栽培ハウスや高設ベンチなど当サービスに含まれない設備はお客様にご用意いただけます。

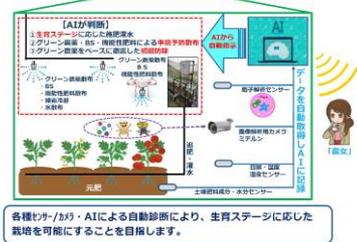

**OATアグリオ株式会社**  
<https://www.oat-agrio.co.jp/>  
 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-3-1

**コールセンター：0120-210-928**  
 (9:00～12:00、13:00～17:00 土・日・振休日をのぞく)

# ◆トピックス：OAT栽培トータルソリューション新サービス

## 施設園芸栽培分野でのワンストップ提案例：

◆スマート農業（施設園芸）への対応



**OAT【栽培技術】**

**養液土耕システム【オプション機能込み】**

◆OATアグリオのバイオスティミュラント製品

No.	製品名	有効成分	期待される効果	使用回数
1	リガバیتال	糖蜜糖密・アミノ酸	光・温度のストレス軽減	制限なし
2	アルガミクス	海藻・糖	乾燥・塩害のストレス軽減 養葉向上	制限なし
3	フルボチ	腐植物質（フルボ酸/フミン酸）・海藻	地下部育成・促進 土壌改良	制限なし
4	ポテトル	植物由来物質	気孔の開閉をコントロール	制限なし
5	鉄カトプラス	トハロース・鉄	土壌中からの鉄分吸収を促進	制限なし
6	サンピ シリーズ	有機酸・糖	気候ストレスを軽減・栄養分	制限なし
7	ATONIK	ニトロフェノール類	非生物的・生物学的なストレスからの軽減	制限なし



**各種 必要肥料/BS製品**

◆OATアグリオのグリーン農薬製品ラインナップ

No.	製品名	有効成分	有機JAS適合	有無	使用回数
1	カリグリーン	炭酸水素カリウム	有	有機JAS適合	制限なし
2	トモノール	マシン油95%	有	有機JAS適合	制限なし
3	トモノールS	マシン油97%	有	有機JAS適合	制限なし
4	オレート液剤	オレイン酸トリウム			制限なし
5	アカリタック乳剤	フロヒレングリコールモノ脂肪酸エステル			制限なし
6	サフオイル乳剤	潤滑油	有	有機JAS適合	制限なし
7	スラゴ	リン酸第二鉄	有	有機JAS適合	制限なし
8	スクミンベイト3	リン酸第二鉄	有	有機JAS適合	制限なし
9	トアローC T水和剤	BT菌産出毒素	有	有機JAS適合	制限なし
10	トアローFアンプル	BT菌産出毒素	有	有機JAS適合	制限なし
11	イオウフロアブル	硫黄	有	有機JAS適合	制限なし
12	ホテガード	塩基性塩化銅			制限なし



**各種 グリーン農薬製品**

**栽培技術＋養液土耕システム＋使用資材をトータルで供給継続して行くモデル**

# ◆トピックス：OAT栽培トータルソリューション新サービス



- ①液肥混入機
- ②環境センサー
- ③ゲートウェイ
- ④生育診断システム
- ⑤液肥タンク
- ⑥電磁弁
- ⑦減圧弁
- ⑧原水フィルター
- ⑨攪拌機



**GLOBAL G.A.P.**  
The Global Partnership for Safe and Sustainable Agriculture

## 養液土耕栽培システムの概念図

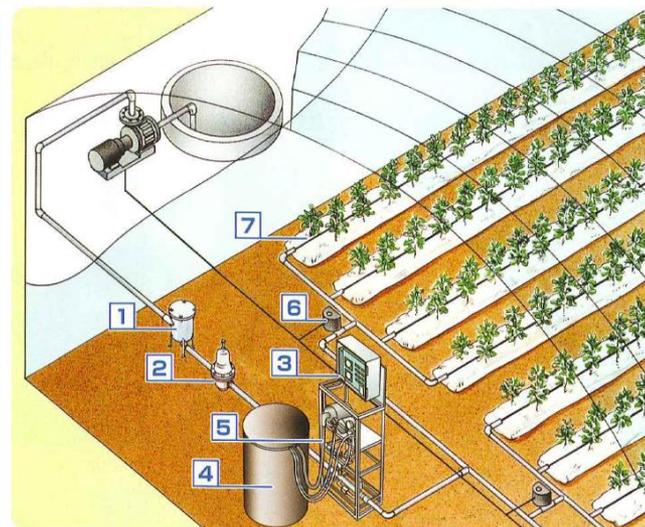
### 養液土耕栽培とは…

土壌の持っている良さを活用して、作物の生育に合わせ、必要なときに、必要な量を灌水・施肥する栽培方法です。

#### システム概要

養液土耕栽培システムは液肥混入機と点滴チューブおよびその周辺部材からなり、正確に設定された養水分を作物の株元へ施与します。

- 1 原水フィルター
- 2 減圧弁
- 3 液肥混入機
- 4 液肥タンク
- 5 攪拌機
- 6 電磁弁
- 7 点滴チューブ



**社内の圃場において、G-GAPを取得しつつ、イチゴさちのか品種で6t/10aを達成しました。**

# ◆トピックス : OAT栽培トータルソリューション新サービス

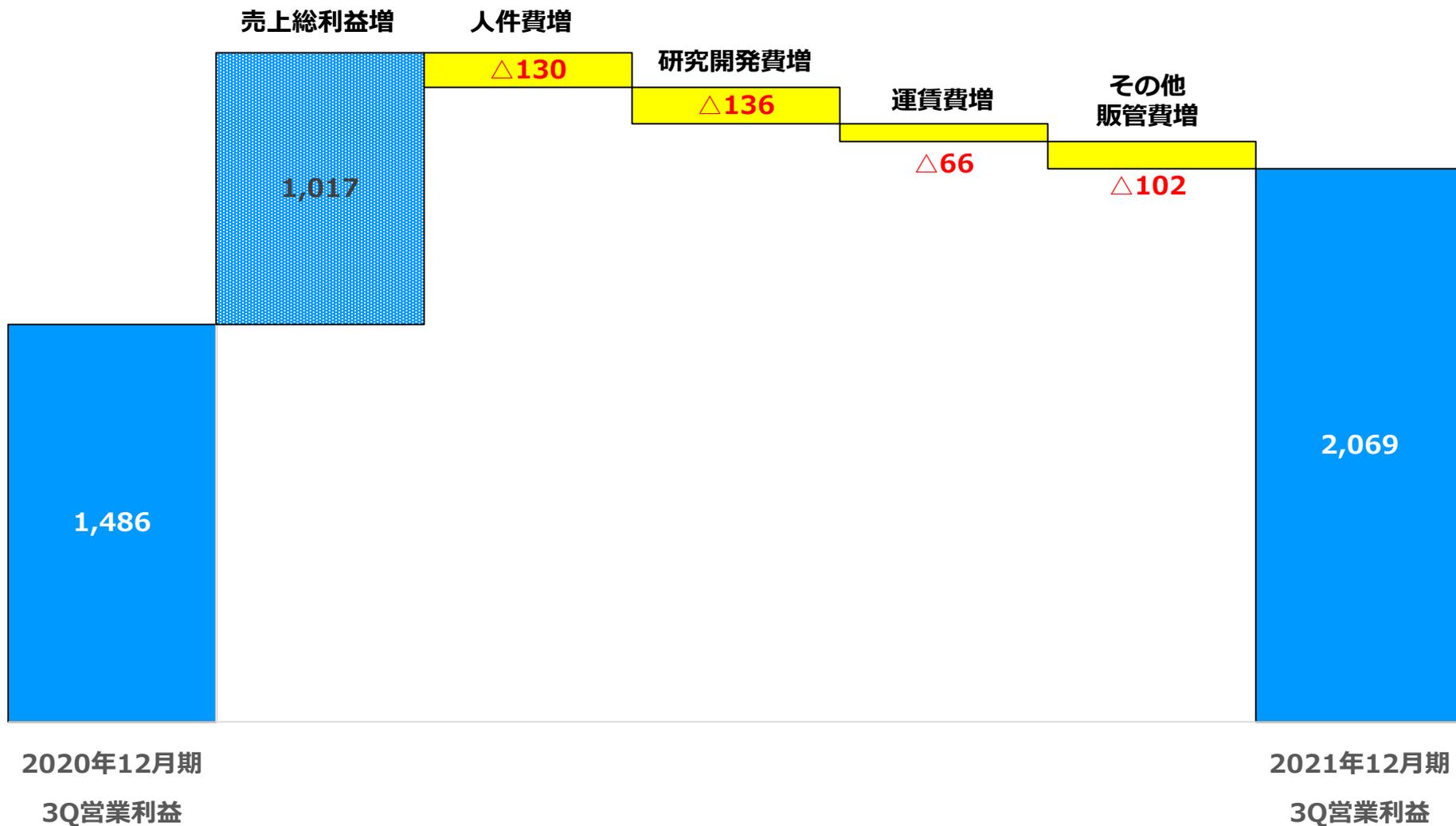
## ➤ 生育診断システム OAT栽培研究センター設置 モニタ機



# ◆2021年12月期第3四半期連結営業利益増減分析（対前年）

 プラス要因   
  マイナス要因

金額：百万円



# ◆2021年12月期通期連結業績予想

## 2021年12月期通期連結業績予想

金額：百万円

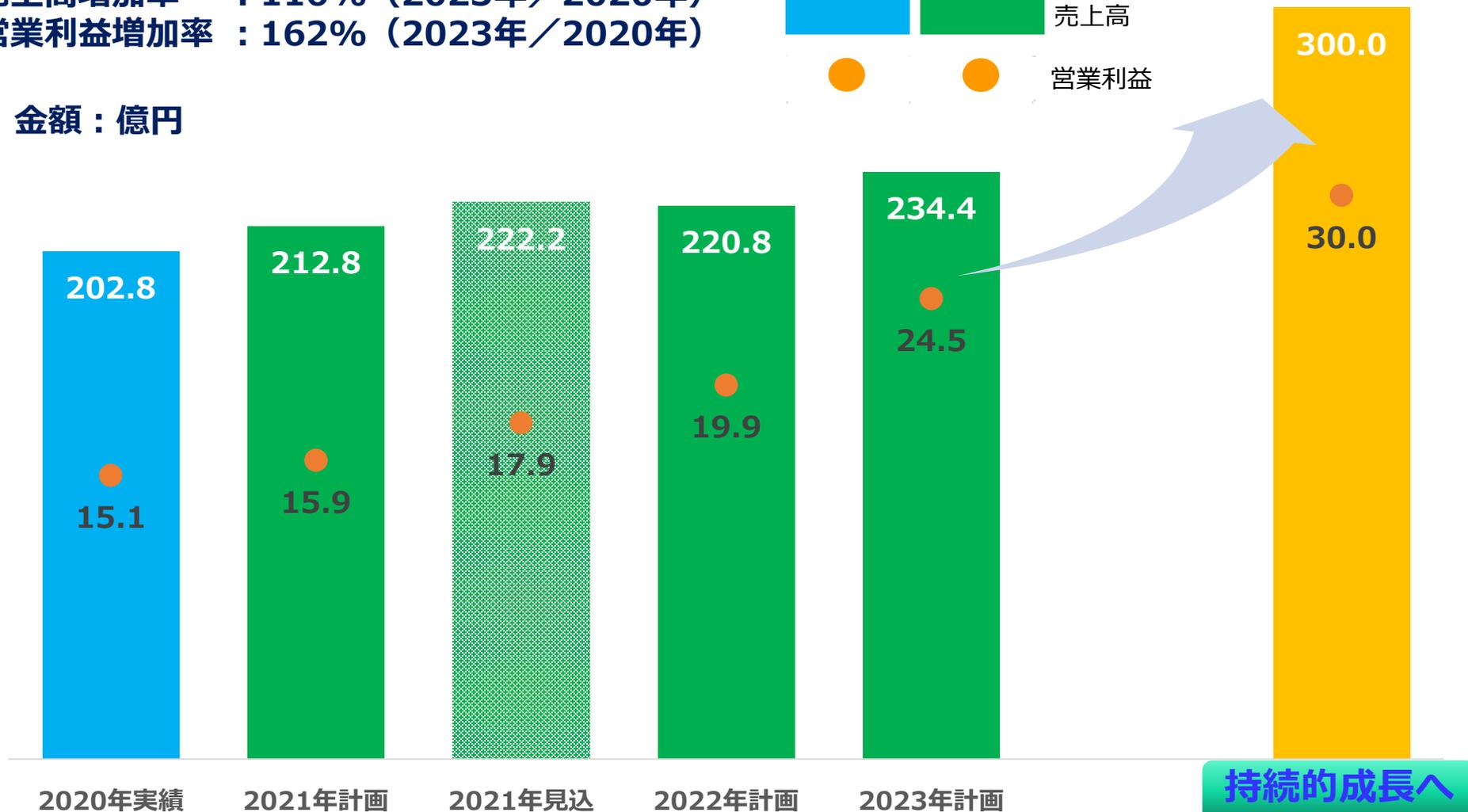
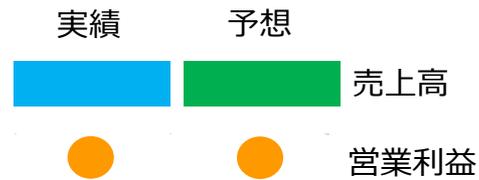
科目	2020年12月期 通期連結業績	2021年12月期 通期連結業績 期首予想	2021年12月期 連結業績予想	前年比	計画比
売上高	20,288	21,288	22,200	109.4%	104.3%
営業利益	1,512	1,594	1,790	118.3%	112.2%
経常利益	1,346	1,419	1,740	129.2%	122.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	837	908	1,180	140.9%	129.8%

1. OATアグリオグループ概要と  
2021年12月期第3四半期業績
- 2. 新中期経営計画【2021-2023】と  
自己資本比率の推移予想**
3. サステナビリティ経営への取組み
4. 株主還元

# ◆新中期経営計画【2021-2023年】

売上高増加率 : 116% (2023年/2020年)  
営業利益増加率 : 162% (2023年/2020年)

金額 : 億円



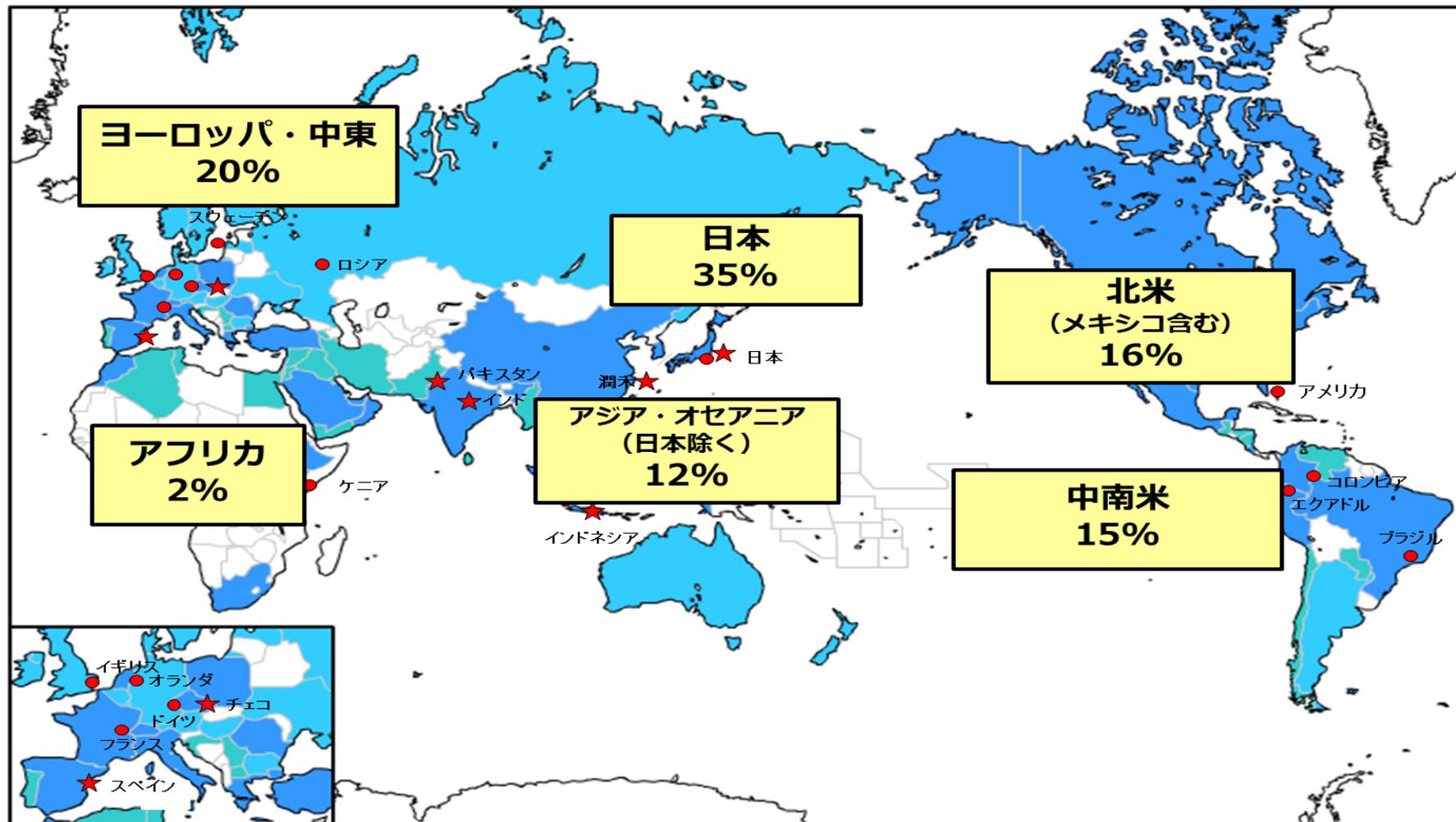
# ◆新中期経営計画及び2021年通期業績予想

## 新中期経営計画及び2021年通期業績予想（連結）

金額：百万円

	2020年実績	2021年計画 (新中計)	2021年実績 予想	2022年計画 (新中計)	2023年計画 (新中計)
売上高	20,288	21,288	22,200	22,086	23,444
営業利益	1,512	1,594	1,790	1,997	2,450
経常利益	1,346	1,419	1,740	1,781	2,256
親会社株主に帰属する 当期純利益	837	908	1,180	1,038	1,411

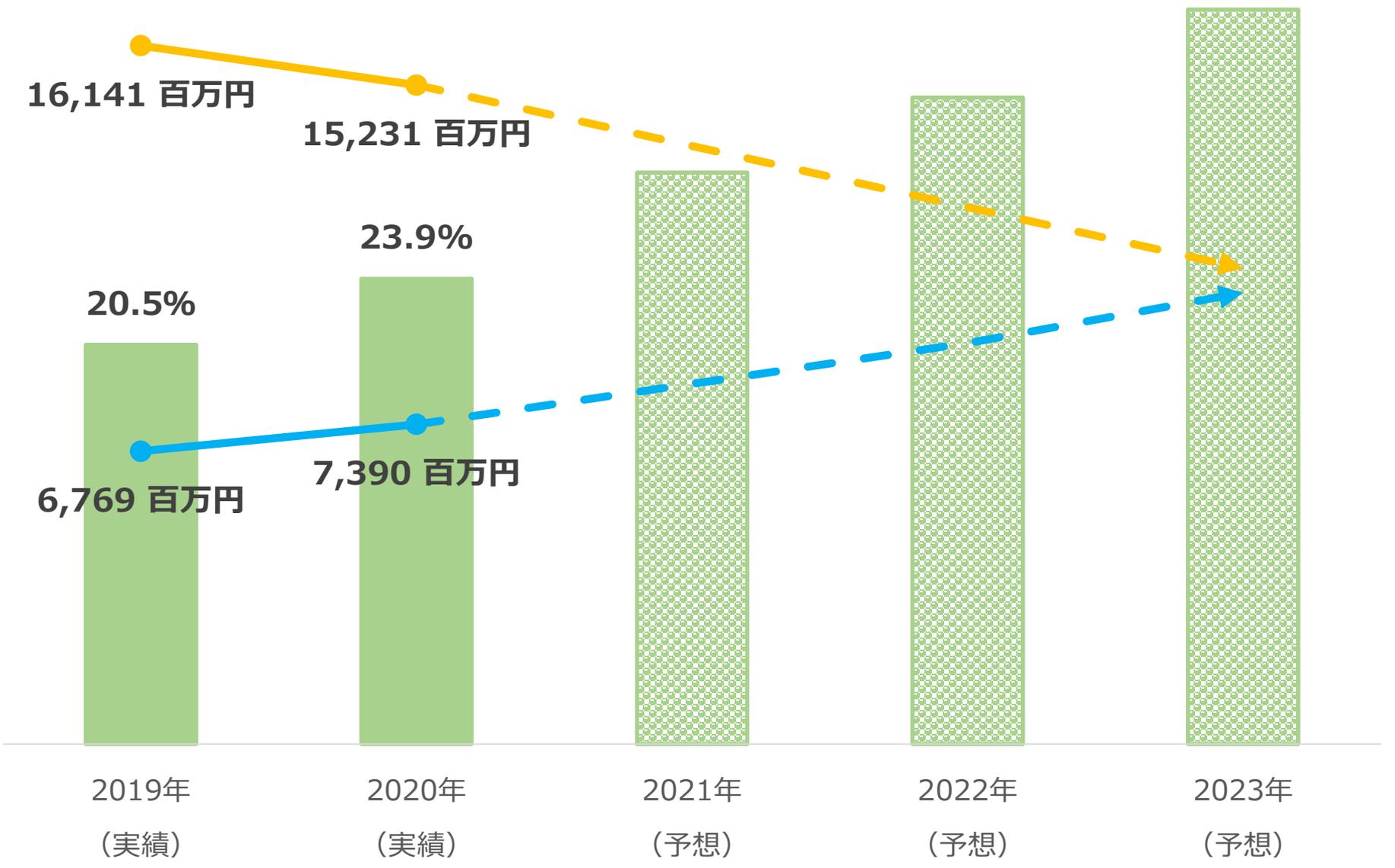
# ◆ 海外市場への取組み エリア別比率



五大陸すべての地域で販売

# ◆自己資本比率予想

自己資本比率      借入金      株主資本



1. OATアグリオグループ概要と  
2021年12月期第3四半期業績
2. 新中期経営計画【2021-2023】と  
自己資本比率の推移予想
3. **サステナビリティ経営への取組み**
4. 株主還元

# ◆企業理念と3つのアグリテクノロジー

ESG（環境、社会、ガバナンス）経営、SDGs（持続可能な開発目標）への積極的な取り組み

## 防除技術

2拠点の研究体制  
(鳴門・インド)  
高安全性・新規有効成分探索

## 施肥灌水技術

栽培技術  
水耕栽培肥料  
国内シェアNo.1

## バイオスティミュラント

環境・病害虫に対し作物の  
免疫力を高める  
生物多様性の尊重



## 『企業理念』

食糧増産技術(アグリテクノロジー)と真心で  
世界の人々に貢献します。

# ◆アグリテクノロジーを極める

食糧増産が必須

エネルギーの  
大量消費

自然破壊

農薬使用による  
薬剤耐性の発生



地球温暖化  
局所的な気候変動

砂漠化・塩害・水質汚染  
世界の土壌の3割が劣化

新規開発を行っている  
農薬メーカーは約千社  
の中で日欧米の20数社

作物へのストレス  
増大

国連が2015年を  
国際土壌年とする

新規薬剤開発  
防除技術

作物の免疫力の向上  
バイオスティミュラント

必要最小限の水と肥料  
施肥灌水技術

# ◆みどりの食料システム戦略概要

## みどりの食料システム戦略（概要）

～食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現～

Measures for achievement of Decarbonization and Resilience with Innovation (MeaDRI)

令和3年5月  
農林水産省

### 現状と今後の課題

- 生産者の減少・高齢化、地域コミュニティの衰退
- 温暖化、大規模自然災害
- コロナを契機としたサプライチェーン混乱、内食拡大
- SDGsや環境への対応強化
- 国際ルールメイキングへの参画

#### 「Farm to Fork戦略」(20.5)

2030年までに化学農薬の使用及びリスクを50%減、有機農業を25%に拡大

#### 「農業イノベーションアジェンダ」(20.2)

2050年までに農業生産量40%増加と環境フットプリント半減

**農林水産業や地域の将来も見据えた持続可能な食料システムの構築が急務**

持続可能な食料システムの構築に向け、「みどりの食料システム戦略」を策定し、中長期的な観点から、調達、生産、加工・流通、消費の各段階の取組とカーボンニュートラル等の環境負荷軽減のイノベーションを推進

### 目指す姿と取組方向

#### 2050年までに目指す姿

- 農林水産業のCO2ゼロエミッション化の実現
- 低リスク農業への転換、総合的な病害虫管理体系の確立・普及に加え、ネオニコチノイド系を含む従来の殺虫剤に代わる新規農薬等の開発により化学農薬の使用量（リスク換算）を50%低減
- 輸入原料や化石燃料を原料とした化学肥料の使用量を30%低減
- 耕地面積に占める有機農業の取組面積の割合を25%（100万ha）に拡大
- 2030年までに食品製造業の労働生産性を最低3割向上
- 2030年までに食品企業における持続可能性に配慮した輸入原材料調達の実現を目指す
- エリートツリー等を林業用苗木の9割以上に拡大
- ニホンウナギ、クロマグロ等の養殖において人工種苗比率100%を実現

#### 戦略的な取組方向

2040年までに革新的な技術・生産体系を順次開発（技術開発目標）

2050年までに革新的な技術・生産体系の開発を踏まえ、

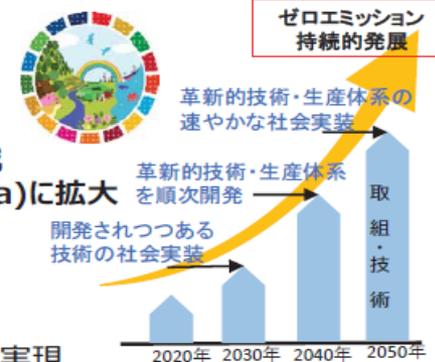
今後、「政策手法のグリーン化」を推進し、その社会実装を実現（社会実装目標）

※政策手法のグリーン化：2030年までに施策の支援対象を持続可能な食料・農林水産業を行う者に集中。

2040年までに技術開発の状況を踏まえつつ、補助事業についてカーボンニュートラルに対応することを目指す。

補助金拡充、環境負荷軽減メニューの充実とセットでクロスコンプライアンス要件を充実。

※革新的技術・生産体系の社会実装や、持続可能な取組を後押しする観点から、その時点において必要な規制を見直し。地産地消型エネルギーシステムの構築に向けて必要な規制を見直し。



### 期待される効果

#### 経済 持続的な産業基盤の構築

- ・輸入から国内生産への転換（肥料・飼料・原料調達）
- ・国産品の評価向上による輸出拡大
- ・新技術を活かした多様な働き方、生産者のすそ野の拡大

#### 社会 国民の豊かな食生活 地域の雇用・所得増大

- ・生産者・消費者が連携した健康的な日本型食生活
- ・地域資源を活かした地域経済循環
- ・多様な人々が共生する地域社会

#### 環境 将来にわたり安心して暮らせる地球環境の継承

- ・環境と調和した食料・農林水産業
- ・化石燃料からの切替によるカーボンニュートラルへの貢献
- ・化学農薬・化学肥料の抑制によるコスト低減

アジアモンスーン地域の持続的な食料システムのモデルとして打ち出し、国際ルールメイキングに参画（国連食料システムサミット（2021年9月）など）

# ◆みどりの食料システム戦略概要

## みどりの食料システム（具体的な取組）

～食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現～

調達

1. 資材・エネルギー調達における脱輸入・脱炭素化・環境負荷軽減の推進

- (1) 持続可能な資材やエネルギーの調達
  - (2) 地域・未利用資源の一層の活用に向けた取組
  - (3) 資源のリユース・リサイクルに向けた体制構築・技術開発
- ～期待される取組・技術～

- 地産地消型エネルギーシステムの構築
- 改質リグニン等を活用した高機能材料の開発
- 食品残渣・汚泥等からの肥料成分の回収・活用
- 新たなタンパク資源（昆虫等）の利活用拡大等

生産

2. イノベーション等による持続的生産体制の構築

- (1) 高い生産性と両立する持続的生産体系への転換
- (2) 機械の電化・水素化等、資材のグリーン化
- (3) 地球にやさしいスーパー品種等の開発・普及
- (4) 農地・森林・海洋への炭素の長期・大量貯蔵
- (5) 労働安全性・労働生産性の向上と生産者のすそ野の拡大
- (6) 水産資源の適切な管理

～期待される取組・技術～

- スマート技術によるピンポイント農薬散布、次世代総合的病害虫管理、土壌・生育データに基づく施肥管理
- 農林業機械・漁船の電化等、脱プラ生産資材の開発
- バイオ炭の農地投入技術
- エリートツリー等の開発・普及、人工林資源の循環利用の確立
- 海藻類によるCO<sub>2</sub>固定化（ブルーカーボン）の推進等

・持続可能な農山漁村の創造  
・サプライチェーン全体を貫く基盤技術の確立と連携（人材育成、未来技術投資）  
・森林・木材のフル活用によるCO<sub>2</sub>吸収と固定の最大化

- ✓ 雇用の増大
- ✓ 地域所得の向上
- ✓ 豊かな食生活の実現

消費

4. 環境にやさしい持続可能な消費の拡大や食育の推進

- (1) 食品ロスの削減など持続可能な消費の拡大
- (2) 消費者と生産者の交流を通じた相互理解の促進
- (3) 栄養バランスに優れた日本型食生活の総合的推進
- (4) 建築の木造化、暮らしの木質化の推進
- (5) 持続可能な水産物の消費拡大

～期待される取組・技術～

- 外見重視の見直し等、持続性を重視した消費の拡大
- 国産品に対する評価向上を通じた輸出拡大
- 健康寿命の延伸に向けた食品開発・食生活の推進等

加工・流通

3. ムリ・ムダのない持続可能な加工・流通システムの確立

- (1) 持続可能な輸入食料・輸入原材料への切替えや環境活動の促進
- (2) データ・AIの活用等による加工・流通の合理化・適正化
- (3) 長期保存、長期輸送に対応した包装資材の開発
- (4) 脱炭素化、健康・環境に配慮した食品産業の競争力強化

～期待される取組・技術～

- 電子タグ（RFID）等の技術を活用した商品・物流情報のデータ連携
- 需給予測システム、マッチングによる食品ロス削減
- 非接触で人手不足にも対応した自動配送陳列等

# ◆ 農業現場では生産力向上と持続性の両立が鍵

## ➤ みどりの食料システム戦略概要（農林水産省発表）

持続可能な食料システムの構築に向け、「みどりの食料システム戦略」を策定し、中長期的な観点から、調達、生産、加工・流通、消費の各段階の取組とカーボンニュートラル等の環境負荷軽減のイノベーションを推進

## ➤ 2050年までに目指す姿

1. CO<sub>2</sub>ゼロエミッション化
2. 化学農薬の使用量を50%低減
3. 化学肥料の使用量を30%低減
4. 有機農業の取組面積の割合を25%（100万ha）に拡大

# ◆ 農業現場では生産力向上と持続性の両立が鍵

## ➤ 戦略的な取り組み方法

### 1. CO<sub>2</sub>ゼロエミッション化

- ◆ 省エネ型施設園芸の導入 ◆ 間伐材の適切な森林管理
- ◆ 農林業機械・漁船の電化・水素化等 ◆ 高機能合成樹脂のバイオマス化を拡大

### 2. 化学農薬の使用量を50%低減

- ◆ 総合的病害虫・雑草管理 (IPM) の普及
- ◆ ドローンやロボットを用いた防除・除草技術
- ◆ バイオスティミュラントを活用した革新的作物保護技術の開発

### 3. 化学肥料の使用量を30%低減

- ◆ 作物の生育タイミングに合わせた肥効調整型肥料の高度化
- ◆ 耕畜連携による環境負荷軽減技術の導入
- ◆ 土壌微生物機能の完全解明とフル活用による減農薬・肥料栽培の拡大

### 4. 有機農業の取組面積の割合を25% (100万ha) に拡大

- ◆ 緑肥等の有機物施用による土づくり ◆ 水田の水管理による雑草の抑制
- ◆ 先端的な物理的手法や生物学的手法を駆使した病害防除技術
- ◆ 主要病害虫に対する抵抗性を有した品種の育成

# ◆人や環境に優しい持続可能な農業に貢献

## ➤ サステナビリティ経営

当社グループは、サステナビリティ経営に注力します。  
当社グループの企業活動そのものが、SDGsへの取組みであり、  
更に事業の持続可能性向上を図るために、下記取組みを開始します。

## ➤ 当社グループの今後の取組

- ◆TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）の対応（2022年3月）
  - ・気候関連のリスクと機会が財務に及ぼす影響について精査、検証
  - ・コーポレートガバナンス・コードへの反映
- ◆カーボンニュートラルへの対応（2021年11月）
  - ・GHG（温室効果ガス）の排出量算定及び削減目標の設定（2022年3月）
- ◆サステナビリティレポートの作成（2022年3月）

# ◆OATアグリオグループ SDGsへの取組み

## OATアグリオグループ

企業統治  
労働慣行

16 平和と公正を  
すべての人に

16.7

製品の販売  
技術の普及

製品の使用

12 つくる責任  
17 パートナーシップで  
目標を達成しよう

支援

12.a  
17.16  
17.17

貢献目標

1 貧困を  
なくそう

1.5

12 つくる責任  
12.2

12.2

環境保全

環境へのリスク低減

製造地域

11 住み続けられる  
まちづくりを

11.6

14 海の豊かさ  
を守ろう

14.3

農業地域

15 陸の豊かさ  
を守ろう

15.3

14 海の豊かさ  
を守ろう

14.1  
14.3

6 安全な水とトイレ  
を世界中に

6.3  
6.4

8 働きがいの  
経済成長も

8.4

資源効率の改善

2 飢餓を  
ゼロに

2.4

2.1

飢餓撲滅

製造

12 つくる責任  
12.5

12.5

6 安全な水とトイレ  
を世界中に

6.3

研究開発

9 産業と技術革新の  
基盤をつくらう

9.4  
9.5

農業技術の向上

7 エネルギーをみんなに  
そしてクリーンに

7.2

# ◆OATアグリオグループ SDGsへの取組み



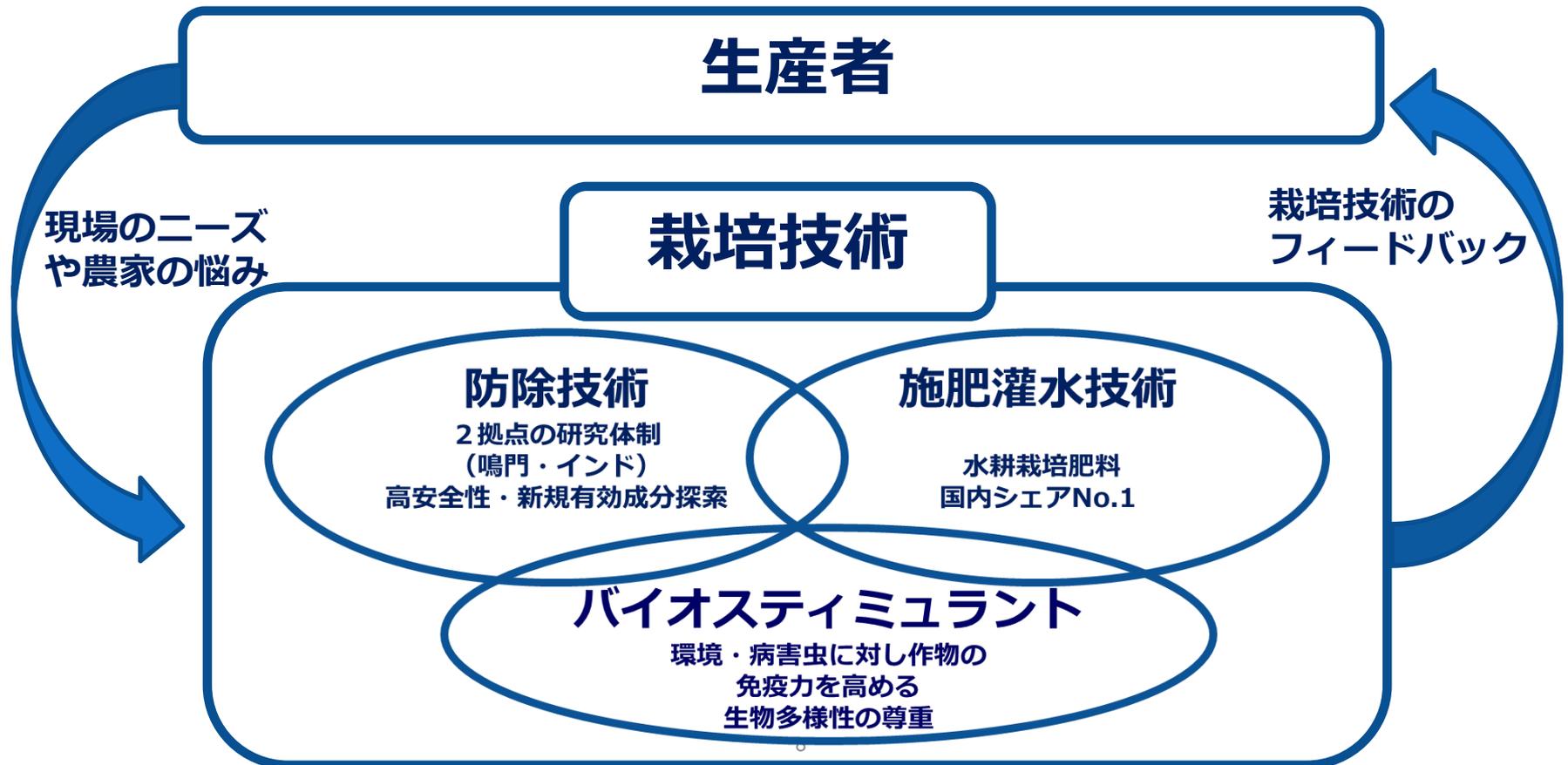
# ◆ ESG経営/CSR：重要課題と実施項目

ESG	重要課題	KPI	関連SDGs
E En- viron- ment	廃棄物低減とリサイクル	廃棄物・プラスチックゴミの削減、生産ロスの低減、工業用原材料のリサイクル実用化	     6.3、6.4、7.2、11.6、12.5、14.1、14.3
	再生可能エネルギーの利用・温室効果ガスの低減	再生可能エネルギーの利用促進	
	排気・排水管理	工場における水消費・排水管理	
S Socie- ty	労働環境	職場の安全性・無事故	     4.4、5.5、8.5、8.8、10.2、10.3、12.2
	製品の品質	品質保証体制の強化	
	人事	新しい働き方と評価制度の策定、女性活躍推進法の遵守と推進	
	人事育成・人材開発	資格取得サポート、テーマ別研修	
	サプライチェーン・マネジメント	物流システム構築、責任ある原材料調達	
G Governance	コーポレート・ガバナンス	ガバナンス・内部統制の強化、情報開示による経営の透明性、ステークホルダー・エンゲージメントの推進	  12.6、16.7、17.16、17.17
	リスクマネジメント	IT統制	
	コンプライアンス	コンプライアンスの推進、ISO9001品質マネジメントの維持・更新	

OATアグリオグループにおいて“環境保全”や“ダイバーシティー”など、ESG経営に積極的に取り組んでおります。

## ◆OATアグリオの役割

OATアグリオグループは、『企業理念』を実現するために、『栽培』を通して世の中に広く『アグリテクノロジー』を、普及させます。



# ◆新規ビジネスへの挑戦

➤ OATアグリオは新たなD2Cビジネスに挑戦します。

より簡単に楽しく栽培できるノウハウを、SNSを通して発信するとともに、OATのECサイトにて栽培に必要な資材を販売致します。

ワンストップで必要な資材を揃えることができ、SNSやWebサイト上で栽培のやり方をお伝えすることで、双方向のやり取りをしながら、新たなビジネスモデルに挑戦し、巣ごもり需要を開拓します。



The image displays a collage of content from the OAT Agrio website and social media. On the left, a mobile app interface shows a category page for '新鮮な野菜をいつでも。' (Fresh vegetables anytime.) featuring a '水耕栽培セットサブスクリプション' (Hydroponic kit subscription) for 980 yen (free shipping), with a note that the price starts at 580 yen. Below this are various images of hydroponic setups and people enjoying fresh produce. On the right, a desktop website view shows a 'Category' page with images of gardening activities like '切り花を飾ろう' (Decorate with cut flowers), '肥料' (Fertilizer), 'グリーン栽培' (Green cultivation), '水耕栽培' (Hydroponic cultivation), and '初めて栽培する方へのオススメアイテム' (Recommended items for first-time growers). Below the category page is a '栽培カレンダー' (Cultivation calendar) with tabs for '春/3~5月', '夏/6~8月', '秋/9~11月', and '冬/12~2月'. At the bottom, there are social media icons for Agrio on Facebook and Twitter, and a footer with the Agrio logo and a message: '「あんな家」も「こんな家」もガーデニングファン必見!! 最新の情報がリアルタイムにお届け! プロのテクニックも伝授! あなたの「いいね」で情報が広がるかも! お楽しみにしています。' (Must-see for all gardening fans!! Get the latest information in real time! We'll teach you professional techniques! Your 'likes' might help spread the word! Stay tuned!)

# ◆企業理念の実現

➤ OATアグリオは“栽培の楽しさ”を世界に発信します。

コロナ禍において、家庭での滞在時間が増えた消費者の皆さんに対して、社員が自ら栽培に取り組むことで、家庭園芸や家庭菜園の楽しさを発信します。

家庭でも手軽に楽しく野菜や花が栽培できることや、育てる楽しさ、収穫の楽しさ、食べる楽しさをお伝えしたいと考えます。



# ◆ 企業文化の構築と新規ビジネスへの挑戦

## ➤ コロナ禍での巣ごもり需要の開拓

『企業理念』  
アグリテクノロジーと真心

既存ビジネス

増収  
安定生産  
品質改善



生産者

農業就業人口：168.1万人  
平均：67歳

『企業理念』 + 『企業文化』  
アグリテクノロジーと真心  
栽培の楽しさを発信

新規D2Cビジネス

育てる楽しさ  
収穫の楽しさ



美味しい楽しさ  
綺麗な楽しさ

家庭園芸・家庭菜園

農園・市民農園：360万人

## ◆OATアグリオの目指す姿



アグリテクノロジーを世界に普及させるために  
社員自らも栽培に挑戦する会社



## ◆企業理念と企業文化

### 『企業理念』

食糧増産技術(アグリテクノロジー)と真心で  
世界の人々に貢献します。

### 『企業文化』

栽培の楽しさ・難しさを自ら体験  
世界に発信する。



### 『理念の実現』

栽培を通してアグリテクノロジーを普及させることで  
人や環境に優しい持続可能な農業に貢献し  
『環境保全』 『資源効率の改善』 『飢餓撲滅』 を実現します。

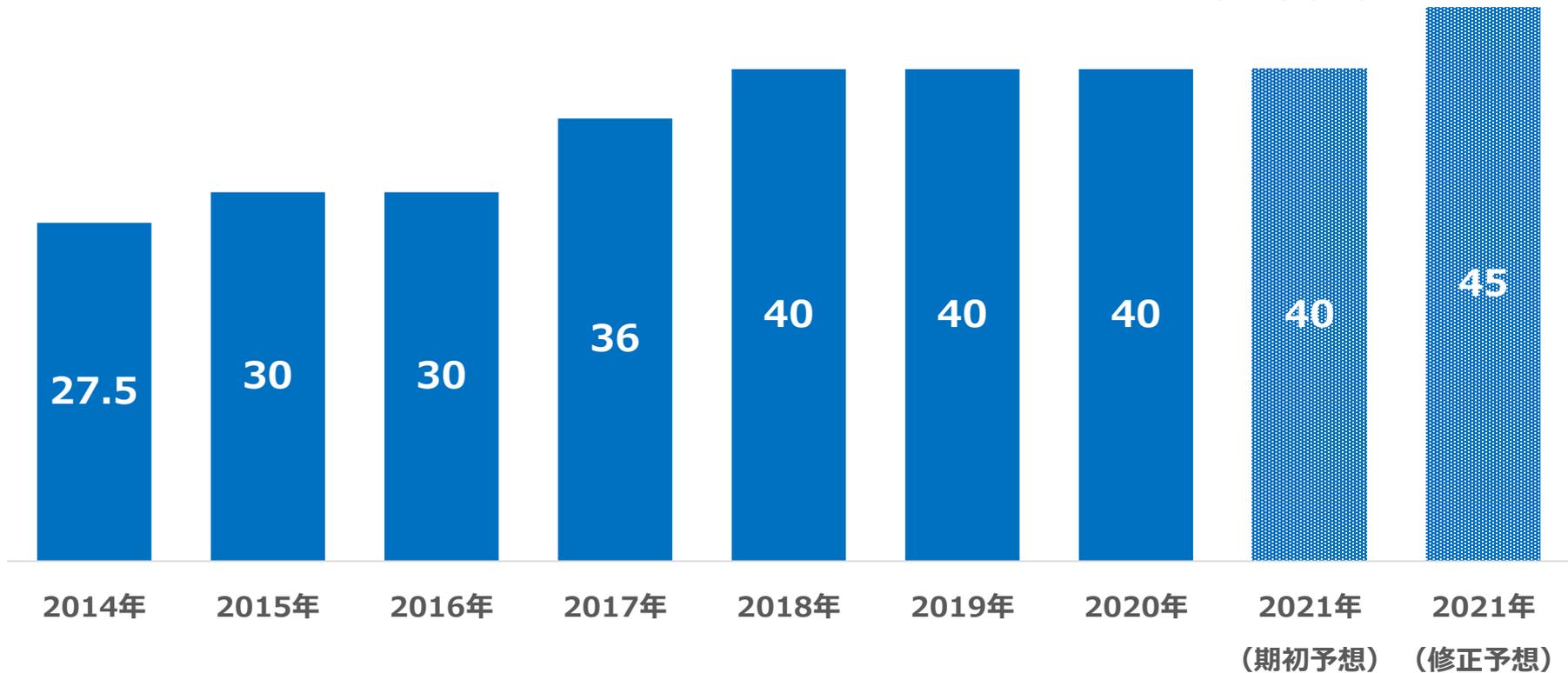
1. OATアグリオグループ概要と  
2021年12月期第3四半期業績
2. 新中期経営計画【2021-2023】と  
自己資本比率の推移予想
3. サステナビリティ経営への取組み
4. **株主還元**

# ◆株主還元

## ➤ 基本的な考え方

株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題のひとつと位置付けたうえ、財務体質の強化と積極的な事業展開に必要な内部留保の充実を勘案し、配当性向20~30%を目安に安定した配当を維持する。

単位：円/年



配当性向20~30%を維持

## ◆本資料の取扱いについて

- 本書には、当社及び当社グループに関する見通し、将来に関する計画などが記載されております。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により、実際の業績が本書の記載と著しく異なる可能性があります。
- 当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。
- 本書は、いかなる有価証券の取得の申込みの勧誘、売付けの申込み又は買付けの申込みの勧誘（以下「勧誘行為」という。）を構成するものでも、勧誘行為を行うためのものでもなく、いかなる契約、義務の根拠となり得るものでもありません。